

ラージヒル予選

ニッポン

気になる結果はケータイでもチェック!
スポーツニュース満載!!

朝日・日刊スポーツ  

日刊スポーツ
NIKKAN SPORTS

2010年 (平成22年) 2月20日 10:00

大貴は2位突破

139.5メートル

142.5メートル

首位通過 葛西



長野以来のメダルへ飛べニッポン



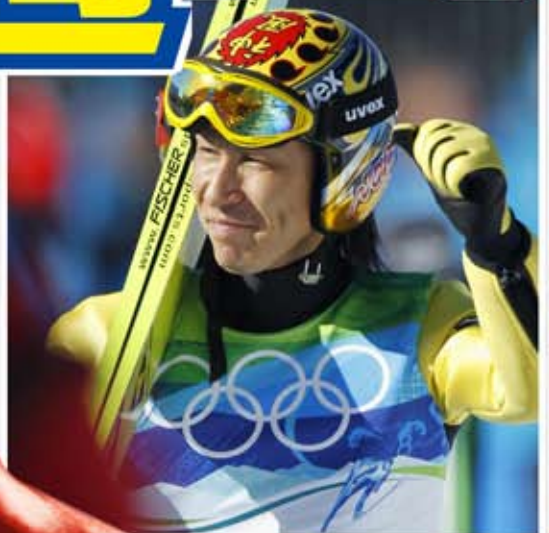
栃本19位



竹内22位

ラージヒル予選が行われ、6大会連続出場
の37歳のベテラン葛西紀明(土屋ホーム)が
142.5メートルを飛び、トップで20日(日本時間
21日)の本戦に進出した。
139.5メートルの伊東大貴(雪印)は2位、栃本翔
平(雪印)は19位、竹内択(北野建設)は22位でそれ
ぞれ予選と突破した。ワールドカップ
(W杯)得点上位10人は予選を免除さ
れている。
ジャンプ
葛西紀明の話 今の感じでは、いいジャンプが
できる。調子が上がってきたのでほっとしている。
ただ、あそこ(ヒルサイド)まで飛んでテレマー
ク姿勢を入れないとメダルはない。
伊東大貴の話 いつも通り。そんなに
良くない。スタート位置は高いし、
追い風が止まっていた。今の調子
ならあれぐらいは普通。トッ
プの選手に比べるとまだ
まだ。

バンクーバー五輪



ラージヒル予選を2位で突破した伊東 (AP)
①142.5メートルをマークし、1位で本戦に進んだ葛
西紀明(共同) ②ジャンプ会場で日の丸を振っ
て応援する日本人応援団 (AP)